

「源流」第171号別紙 「教育目標を中核とした資質・能力の育成」

教育目標	国際性豊かなよりよい社会人を目指して		
	自ら学ぼう	感謝と思いやりの心をもとう	理想の実現に努めよう
目指す生徒像	主体的に学ぶ生徒	励まし合い、支え合う生徒	自己実現に努める生徒
学年目標	<p><第1学年> 自ら考え、判断し、分かりやすく表現しよう</p> <p><第2学年> 物事を多様な観点から考察し、自らの考えを広げ深めよう</p> <p><第3学年> 自ら課題を設定し、その解決に向けて粘り強く学ぼう</p>	<p><第1学年> 感謝や思いやりの気持ちを言葉にして伝えよう</p> <p><第2学年> 相手の立場に立って接し、心の絆を強めよう</p> <p><第3学年> 周囲の人の善意に応えるとともに、助け合い、支え合おう</p>	<p><第1学年> 自分の特徴を知り、よい点を伸ばそう</p> <p><第2学年> 様々な職業について知ろう</p> <p><第3学年> 自ら進路を切り拓こう</p>
育成する主な資質・能力	<p>(1) 主体的に学習に取り組む態度</p> <p>(2) 自己の感情や行動を統制する力</p> <p>(3) 自らの思考の過程等を客観的に捉える力</p> <p>(4) 全ての学習の基盤となる諸能力</p> <p>ア 言語能力</p> <p>イ 情報活用能力</p> <p>ウ 問題発見・解決能力</p> <p>(5) 現代的な諸課題に対応する諸能力</p> <p>ア 健康・安全・食に関する力</p> <p>イ 日本や他国の伝統・文化を理解し、文化交流を行う力</p> <p>ウ 主権者として求められる力</p> <p>エ 持続可能な社会を創る力</p>	<p>自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性</p> <p><国際性の三要素>を踏まえた重点内容項目</p> <p>(1) 公正・公平</p> <p>C (11) 公正、公平、社会正義</p> <p>(2) 文化交流</p> <p>C (16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度</p> <p>C (17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度</p> <p>C (18) 国際理解、国際貢献</p> <p>(3) 論理的思考力・表現力</p> <p>A (5) 真理の探究、創造</p> <p>B (9) 相互理解、寛容</p>	<p>(1) 人間関係形成・社会形成能力</p> <p>ア 他者の個性を理解する力、他者に働きかける力、</p> <p>イ コミュニケーション・スキル、ウ チームワーク、エ リーダーシップ等</p> <p>(2) 自己理解・自己管理能力</p> <p>ア 自己の役割の理解、イ 前向きに考える力、ウ 自己の動機付け、</p> <p>エ 忍耐力、オ ストレスマネジメント、カ 主体的行動等</p> <p>(3) 課題対応能力</p> <p>ア 情報の理解・選択・処理等、イ 本質の理解、ウ 原因の追究、</p> <p>エ 課題発見、オ 計画立案、カ 実行力、キ 評価・改善等</p> <p>(4) キャリアプランニング能力</p> <p>ア 学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、イ 多様性の理解、</p> <p>ウ 将来設計、エ 選択、オ 行動と改善等</p>